

# 令和6年度 課の運営方針書

企画部 スマートシティ推進課

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

先端技術やビッグデータ等を活用し、地域課題の解決、新たな価値の創造を実現する「スマートシティ」の推進を図ります。  
また、情報システムの安定稼働と適正運用に努めながら、業務に効果的かつ計画的にデジタル技術を導入し、持続可能な行政サービスを提供する「自治体DX」の推進に取り組めます。

さらに、データ等を積極的に収集・分析・活用するとともに、ビッグデータ等の活用について研究し、市民サービスの向上を図ります。

### 【課の目標】

- ①先端技術やビッグデータ等を活用し、地域課題の解決、新たな価値の創造を実現する「スマートシティ」の推進
- ②業務へのデジタル技術の活用や電子申請などにより市民サービスを向上する「自治体DX」の推進
- ③各種システムの安定稼働と適正運用及び基幹業務系システムにおける統一・標準化に向けた適切な移行
- ④データの利活用及びスマートシティの基盤となる都市OSの調査研究
- ⑤農林業センサス等の実施

### 【行財政改革への取組み】

- ・AIやRPAなどのデジタル技術を活用した「自治体DX」の取組による生産性の向上、働き方改革の推進
- ・行政が保有するデータ利活用を促すため、積極的なオープンデータ化の取組の一環として、山口県オープンデータカタログサイトの活用

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

(スマートシティ推進担当)スマートシティ構想に基づくスマートシティの推進、自治体業務へのデジタル技術の活用による「自治体DX」の推進、基幹統計調査等の適切かつ円滑な実施とオープンデータ化、都市OSの調査研究  
(システム管理担当) 基幹業務及び内部事務の情報システムとネットワークの管理運用、基幹業務システムの標準化への移行、自治体業務へのデジタル技術の活用による「自治体DX」の推進

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	16.66 人	うち	正職員	13 人	・	会計年度 任用職員	3.66 人	人件費	正職員	93,678 千円	会計年度 任用職員	688 千円
-----	---------	----	-----	------	---	--------------	--------	-----	-----	-----------	--------------	--------

※R4職員平均給与( 7,206 千円)ベース

※予算計上額

### (2) 事業規模

歳入予算額	83,975 千円	歳出予算額	574,633 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	8 事業
-------	-----------	-------	------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 7 ICT等の活用	多様なデータや先端技術等を活用し、活力ある豊かなスマートシティ周南へ変革し、市民サービスや生産性の向上など、地域課題の解決や新たな価値を創造を実現。
2	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 3 情報セキュリティの確保	行政が保有する情報や情報システムの安全性を維持・向上するため、職員研修など人的セキュリティ対策や技術的対策等、総合的かつ体系的な情報セキュリティ対策を実施。
3	9 都市経営 3 効率的かつ効果的な行政マネジメントの推進 1 計画的な施策の推進	農林業センサスをはじめ基幹統計調査を適切かつ円滑に実施するとともに、行政が保有するデータの利活用を促進。国勢調査、経済センサス、農林業センサス、全国家計構造調査、学校基本調査 等